医療福祉センターさくら
作業療法士
河　知美 さん（兵庫医療大学 2014年卒）
TOMOMI KAWA

PROFILE

作業療法士。三田市出身。兵庫医療大学リハビリテーション学部を卒業後、2014年から医療福祉センターさくら（兵庫県三田市）で利用者の作業療法を担当。大学時代は大学実行委員会で広報を務める。お笑いが好きで、気分転換に大阪の難波にお笑いライブを観に行くことも。

重度障がいを持つ子どもの発達を リハビリテーションでサポートしたい

笑顔のリハビリテーションルーム

リハビリテーションルームは、あたたかい空気に満ちていた。作業療法士の河氏は、利用者の女の子をタブレット端末で遊ばせている。画面を触ると絵が動き出し、それに反応することがリハビリテーションになるのだが、今日はあまり画面をタッチしてくれない。本誌の取材スタッフがいて緊張していると見て取った河氏が「〇〇ちゃん、今日は女優やね」と声をかけると、女の子はうれしそうな顔を見せた。別の男の子には、ブランコを体験させる。男の子を抱き寄せる河氏のまなざしは、まるで我が子を慈しむ母親のようだ。

河氏が働く医療福祉センターさくら（兵庫県三田市）は、重度の身体障がいと知的障がいが重なる人を医療と生活の両面からサポートする、いわば利用者の“家”だ。河氏は大人と子ども両方にリハビリテーションを行うが、特に子どもには「揺れ」など発達段階で欠かせない刺激がある。「障がいの程度が重いと、そうした刺激を自分で獲得できないため、ブランコで揺れを体験させたり、積み木やボールなど手を使って遊んだりと、外から刺激を与えて成長を促すことを大切にしています」。

職場体験で知った作業療法士という仕事

河氏がリハビリテーションに興味を持ったのは、中学生のときの職場体験で病院に行ったことがきっかけ。そこで作業療法士や理学療法士が、利用者とコミュニケーションを取りながら働く姿に憧れた。「作業療法士・理学療法士という仕事自体を初めて知ったのもその時で、『格好良いな、なりたいな』と思いました」。その中でもなぜ、重度障がいの子どもに向き合おうと思ったのか。「子どもの頃から、クラスメイトに特別支援学級に通う子がいると、そこでどんなことをしているのか気になっていたんです。だからリハビリテーションを志したときから、子どもを対象にしたいと考えていました」。さらに、大学時代の実習で重度障がいの子どもの施設に行ったことが決め手になった。はじめは体の変形が大きい子どもを見て戸惑ったというが、「彼らと関わっていく中で、『この子たちのために働くのは誇らしいことだ』と感じ、この分野に自分の力を注ぎたいと思いました」。

試行錯誤を重ね、一歩ずつ前へ

相手が重度障がい者ならではの難しさもある。まず、利用者との意思疎通が簡単ではない。言葉を発することができない利用者も少なくなく、「ささいな表情や、ちょっとした発声、体の緊張具合などから、リラックスしているのか不快なのかを判断します」と河氏。人によって心地よく感じることや表現の仕方が違うので、色々と試しながら、その利用者に合うリハビリテーションメニューを見つけていく。さらに、同じ人でも日によって状態は異なる。「前に喜んでくれたメニューをしても、今日は怒ってしまうこともあって、本当に毎日が勉強です」。

そんな河氏が仕事で喜びを感じるのは、利用者がわずかに動かせる部位をうまく使えたときに表情がほころぶ瞬間だ。「みなさんが、リハビリテーションの時間を楽しみに待っていてくれるのがうれしいです」。利用者数が多いため、1人あたりのリハビリテーション頻度は週に1〜2回。中には治療が必要で、ベッドの上で過ごす時間が多い人もいるので、体と心を緩められるリハビリテーションの時間が待ち遠しくなるのだろう。河氏はその彼らの気持ちに、いつもやわらかな笑顔で応える。

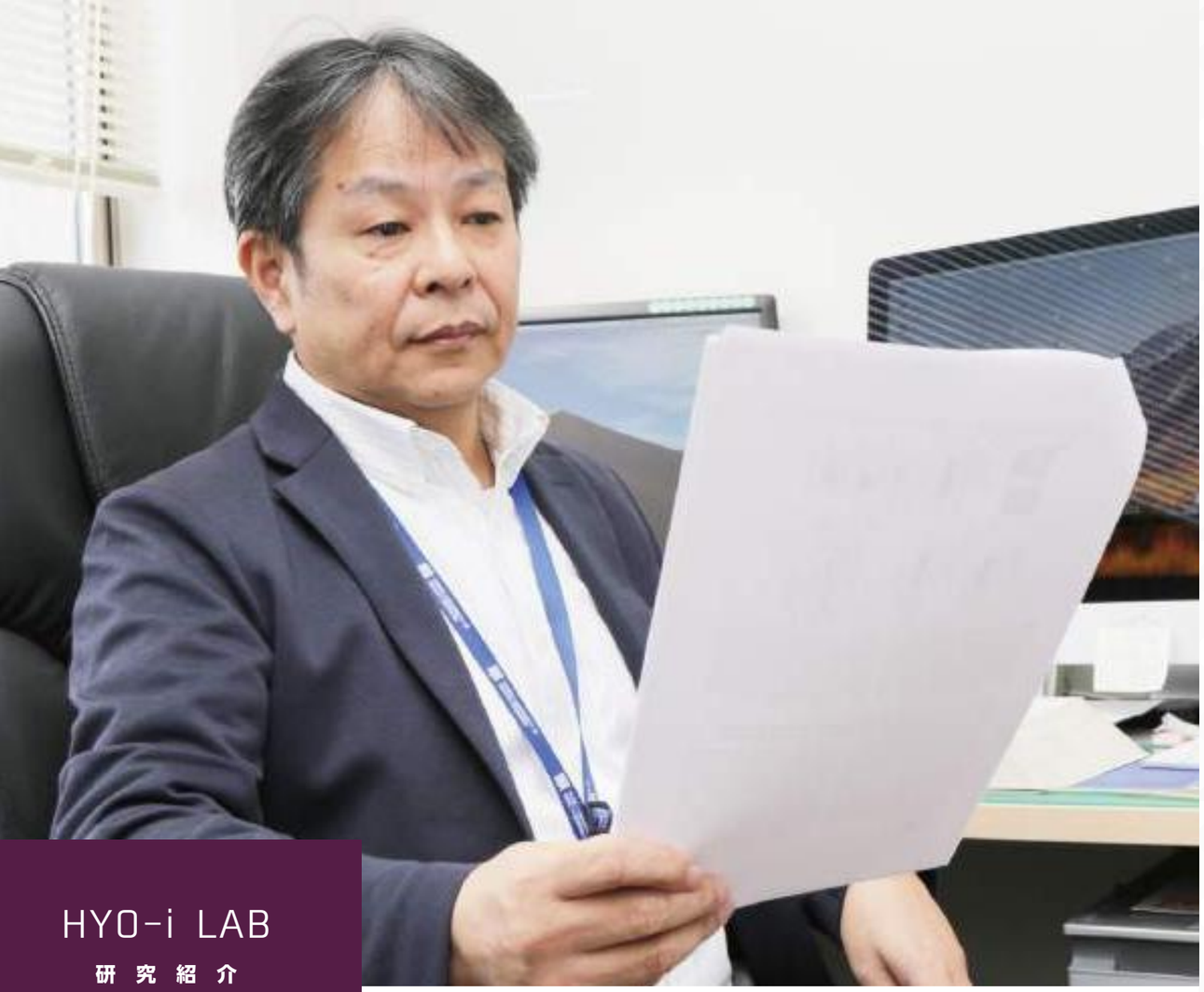
医療福祉センターさくらは、子どもから大人まで色々な年齢の利用者が暮らしているため、「さまざまな人の成長を間近で見られるのが自身の勉強になる」と河氏は話す。めざす将来像をたずねると「利用者さんにも同僚にも、『困ったときは河に聞いたら良い』と思ってもらえるような、頼られる存在になりたい」と、少し照れながら教えてくれた。

MY HISTORY

私と医療大

実習着を着ると心がシャキッと引き締まったことを覚えています。長くて時に辛く感じる実習も、一緒に励まし合える友達がいたから乗り越えることができました。

実習を乗り越えた友人と（左端:河さん）



HYO-i LAB
研 究 紹 介

悪性中皮腫から免疫療法の増強まで 免疫学から切り開く新たな癌治療

兵庫医療大学 薬学部 生体防御学 教授　田中稔之

様々な疾病の背景に免疫の異常や機構の不調が関わっていることが解明され、近年、著しい進展をみせている免疫学。兵庫医療大学薬学部生体防御学の田中稔之教授は、免疫学のがん治療への活用を、基礎と応用の両面から研究する。現在、悪性中皮腫と免疫療法という実用化への期待が高い研究が進行中だ。

開学と同時に着手 10年かけ臨床へ近づく

私たちの体内で、絶え間なくウイルスや病原菌などの外敵の侵入を防いでいる“免疫”機能。大学時代に免疫学の奥深さに出会い、以後30年以上研究を続ける田中教授は「さまざまなことが分かってきた今、免疫学は世界規模で非常に“熱い”テーマだ」と語る。兵庫医療大学薬学部の大野喜也講師とともに取り組む悪性中皮腫の研究も昨年、今後の治療法への応用に期待が高まる成果が得られた。

研究ではこれまで十分に解明されていなかった、悪性中皮腫の癌の親玉といえる癌幹細胞の増殖メカニズムに着目。幹細胞としての性質をもつ細胞を細胞集塊として集める培養法や解析法を使い、癌幹細胞としての性質を持つ細胞群を発見。さらに、その働きにヒアルロン酸やアクチビンによる刺激が関わっていることを明らかにした。このことは、2つの物質が癌細胞の働きを抑える標的として有用である可能性を示している。

田中教授は2007年の兵庫医療大学の開学とともに着任し、悪性中皮腫の研究をスタート。「多くの患者さんを抱える学校法人兵庫医科大学にとって悪性中皮腫は重要なテーマと考え研究に取り組んだ。開学という基盤のないスタートから、大きな可能性を持つ今回の成果を得られ手応えを感じている」と語る。そして、「臨床で応用できれば、悪性中皮腫の新しい治療法につながる可能性がある。兵庫医科大学との連携に期待したい」と今後の進展に意欲を持つ。

世界で注目される免疫療法を研究

もう一つの研究の柱が、兵庫医科大学腫瘍免疫制御学の岡村春樹特任教授をリーダーとする研究グループとの共同研究だ。日本人研究者のノーベル生理学・医学賞の受賞で脚光を浴びた免疫チェックポイント阻害薬を利用した癌免疫療法の改良に取り組む。現在、岡村特任教授が発見したサイトカインの一つ、インターロイキン18（IL-18）を、免疫チェックポイント阻害薬を使った癌治療に併用した場合の効果を研究。臨床への応用へと近づく結果を得てきた。

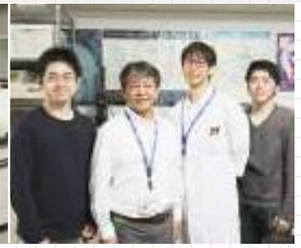
免疫チェックポイント阻害薬とは、免疫細胞にブレーキをかけて免疫のバランスを維持する機能を癌細胞が悪用し、免疫細胞が癌細胞を攻撃することを抑える現象を防ぐ薬。癌治療では、外科治療、化学療法、放射線治療に並ぶ、第4の治療法としてこれまで以上の効果が期待されている。一方で、限定的な治療効果と副作用が今後の課題となっているという。IL-18は、免疫チェックポイント阻害薬と組み合わせて使用すると免疫細胞を活性化し、癌細胞への攻撃力などを高めることが明らかになってきた。そのため、免疫チェックポイント阻害薬の課題を克服する存在として大きく注目されている。

田中教授ら兵庫医療大学のグループは、なぜIL-18が免疫チェックポイント阻害薬の効果を増強しているのか、その機構解明を担当。これまでに、免疫細胞の一つ、ナチュラルキラー細胞が特定の樹状細胞の動員に関与して免疫反応を増強することを明らかにした。「今後、IL-18を併用することで、免疫チェックポイント阻害薬がこれまで効かなかった腫瘍や人に効くようにしたい」と田中教授。IL-18は副作用を軽減する可能性も分かっており、実用化への期待が高まっている。

第一線で生かせる薬学の知識を

兵庫医療大学では、漢方に代表される東洋医薬を学べる東洋医薬部門を開設している。田中教授はその狙いを、「東洋医薬で蓄積されている様々な医学的な経験を先端的な医学と融合し、よりよい医療の実現につなげること」と語る。田中教授らも、漢方薬が免疫反応に対して持つ、様々な増強作用を研究。免疫チェックポイント阻害薬の効果をさらに効果的にする漢方薬の探索を進めている。

2017年に薬学部長に就任した田中教授。「医療に携わる3学部横断的なカリキュラムや兵庫医科大学と連携する充実した実習体制を持ち、真のチーム医療を学べる環境が最大の強み」と教育環境を語る。学部だけにとどまらない連携で、学生の力、研究の可能性を伸ばしていく考えだ。



生体防御学では、癌の克服に向けた基礎研究と、免疫治療に関する応用研究に取り組む。兵庫医科大学との共同研究や、薬学部内の東洋医薬部門と連携した研究も進めている。中でも悪性中皮腫とIL-18 に関する研究には開校時から取り組み、成果を積み重ねている。

URAからひと言！

免疫チェックポイント阻害薬は、ノーベル賞により注目が高まっていますが、奏効率の向上など課題があります。また、悪性中皮腫は、予後不良の腫瘍で有効な治療法を見いだせていません。田中先生は、これら医療ニーズの高い研究に取り組まれており、研究成果が医療貢献に繋がることが期待されます。

【太田 英樹URAより】

URA（University Research Administrator）とは、研究者とともに研究活動の企画やマネジメント等を担い、研究活動の活性化に寄与する職種です。現在、本法人には2名のURAが在籍しています。

STUDENT INFORMATION

授業 CLOSE UP

兵庫医科大学

低学年次から医学研究を体験！

医学部「基礎系講座配属」

基礎系講座配属は、2年次の学生を対象に研究者としての手ほどきになるように作られたカリキュラムです。医学を科学的基盤に立って考察し、3週間にわたって研究に従事することにより、基礎医学の理解を深めることを目的とします。

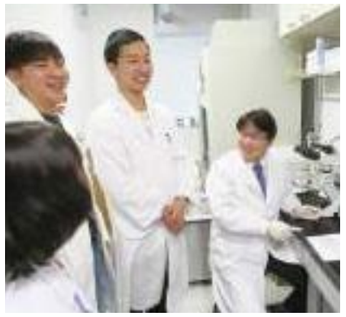
教科書を読んでも解決できない疑問や、まだ誰も知らない事実を自らの手で明らかにしようとする志が育まれることを期待しています。

教務部長
辻村 亨

point 1 「研究のおもしろさ」を体験

解剖学や病理学といった特定の基礎医学系教室や先端医学研究所の各部門に配属され、3週間にわたり学習し、研究を繰り返すことで「研究のおもしろさ」を体験できます。また、最先端の研究装置などに実際に触れることができるので、早い段階から研究者としての志を抱くきっかけにもつながります。

病理学分子病理部門での実習風景



point 2 実験記録の方法を理解

学生は、基礎系講座配属での研究をとおして、将来、研究者となった際に、正確な実験記録を残すことができるように、実験ノートの取り方を学びます。実験ノートの取り方を学んでおくことで、研究に限らず、臨床現場でのカルテ記載等でも役立つため、正しく記録できる力を培います。

兵庫医療大学

作業活動の特性を多面的に理解

リハビリテーション学部 作業療法学科「作業活動学実習Ⅱ」

作業活動学実習Ⅱは、将来、学生が作業療法士として「作業活動」を治療的に応用する視点を学ぶとともに、作業療法で「作業活動」を対象者に実施するために必要な知識及び技術を習得することをめざします。

地域に住む高齢者の方にボランティアとして参加していただき、学生は高齢者に作業活動の指導を行う体験をします。高齢者の方と学生が意見交換を行い、今後の指導方法について検討する双方向型授業です。

リハビリテーション学部 助教
奥谷 研

point 1 作業の特性をさまざまな面から理解

実際に木工細工やレザークラフト、七宝焼きなどの創作作業を行い、リハビリテーションに必要な環境や道具の使い方などを理解します。それぞれの作業の特性を身体面、心理・社会面から理解できるようになることがこの授業の目的です。

＼学生の声／

作品を自ら製作し、臨床で用いる際に必要な準備・リスク管理などを楽しみながら、学んでいます。また、実際に高齢者の方と実習することで、授業で自ら作品を製作する時と違う視点から学ぶことができています。

作業療法学科 2年次生
桑田 真友子さん

point 2 地域高齢者と学生との双方向型授業

授業カリキュラムのテーマの1つであるレザークラフトでは、ペン立てを作成。あらかじめ切り出された皮パーツにデザインを入れ、縫い穴を開けて各パーツを縫製、接着するという工程を経て作ります。制作工程でさまざまな工夫を凝らすので、患者さんのリハビリテーションに有効な作業活動として取り入れられています。学生たちは、高齢者への作品作成指導をとおして課題を抽出し、その課題の解決に主体的に取り組みます。意見交換を行い、今後の指導方法について検討する双方向型授業です。

対象の方は健常者ではありますが、高齢者の方に向けての作業内容の説明や指導を行う練習ができるので、作業の中での会話や行動で気をつけるべきことなどを体験しながら学んでいます。

作業療法学科 2年次生
野瀬田 有咲さん

課外活動 REPORT

兵庫医療大学

未来に繋げていくという思いを込めて

第11回兵庫医療大学大学祭「海梟祭（かいきょうさい）」を開催 LINK～次へ

2018年10月7日と8日の2日間、第11回兵庫医療大学 大学祭「海梟祭」を開催しました。
今年で11回目の海梟祭。昨年10周年という節目の年を終え、次の15年、20年に向けて繋げていくという意味を込めて、「Link～次へ」というテーマで開催しました。台風の接近で開催が危ぶまれましたが、なんとか晴天に恵まれ、1日目の開催時間を午後からにすることで2日間開催することができました。

メインステージではクラブ・サークルによるパフォーマンスや、Ms.Mr.コンテストなどのイベント、その他アーティストLIVE、お笑いLIVE、ヒーローショーも行いました。また、模擬店や各学部による体験イベント、移動動物園などもあり、近隣の子供連れの方や高校生も来られ楽しんでいました。

海梟祭学生スタッフ

学生のコメント

実行委員長／リハビリテーション学部
理学療法学科 2年次生 中尾修平さん

最初は友人に誘われるがまま入った大学行事実行委員会ですが、今年はなんと実行委員長に。できる限り一人ひとりのメンバーの意見を尊重するよう心がけました。今年のテーマ「LINK～次へ」には、学内外の枠を超えてより多くの方々とつながり、海梟祭を盛り上げていきたいという想いを込めています。だからこそ運営では、広い視野が求められました。周囲に対する心配りや気配りの大切さを感じ、人としても成長できたと思います。

実行副委員長／看護学部
看護学科 2年次生 藤林さくらさん

私は、実行副委員長として打ち合わせの司会進行を務めたり、イラストを描くのが好きなのでパンフレットの表紙を担当したりしました。ヒーローショーやお笑いライブなど、幅広い世代が楽しめる企画内容にし、お招きしたゲストの方々にも気持ちよく出演していただけるよう、お弁当選びなどおもてなしにもこだわりました。

課外活動 REPORT

兵庫医科大学

クラブ活動で好成績！

クラブ活動 競技大会結果報告

学生たちが、日頃から勉学の合間を縫って、練習に励んでいるクラブ活動。
今回は、広報誌Vol.244で掲載しきれなかったクラブ活動の中から、アーチェリー部と競技スキー部の大会結果を報告します。

＜アーチェリー部＞

第11回西日本医科学生アーチェリー競技大会
（2018年5月4日～5日）

種目・部門	順位	学生
女子TGT(30+50m)	2位	(3年)篠原 有紀子
女子TGT(30+50m)	3位	(5年)上殿 伶奈
男子TGT(30+50m)	3位	(5年)武田 謙太朗
男子FLD	2位	(5年)大岡 裕隆
男子FLD	3位	(3年)堀口 翔大
男女混合団体	1位	(5年)大岡 裕隆
		(5年)武田 謙太朗
		(3年)堀口 翔大
女子FLD	2位	(3年)篠原 有紀子
女子FLD	3位	(5年)村上 美沙
30m女子 距離賞	1位	(5年)村上 美沙
男子総合個人	3位	(5年)大岡 裕隆
男子総合個人	4位	(5年)武田 謙太朗
男子総合個人	5位	(3年)堀口 翔大
女子総合個人	2位	(3年)篠原 有紀子
女子総合個人	3位	(5年)村上 美沙
女子総合個人	4位	(5年)上殿 伶奈

第33回全日本医科学生アーチェリー競技大会
（2018年8月1日～8月3日）

種目・部門	順位	学生
男子グリーン	1位	(1年)宮内 瑛介
女子グリーン	1位	(1年)渡瀬 麻里菜
	2位	(1年)向井 周
	4位	(1年)馬場 春菜
男子シングル	2位	(3年)岸 和希
	3位	(5年)大岡 裕隆
	4位	(5年)武田 謙太朗
	6位	(3年)堀口 翔大
女子シングル	4位	(3年)篠原 有紀子
	5位	(5年)村上 美沙
	7位	(4年)山本 真希
男子30mラウンド(短距離)	優勝	(3年)岸 和希
女子60m,70mラウンド(長距離)	優勝	(3年)篠原 有紀子
男子団体	優勝	(3年)岸 和希
		(5年)大岡 裕隆
		(5年)武田 謙太朗
女子団体	準優勝	(3年)篠原 有紀子
		(5年)村上 美沙
		(4年)山本 真希

＜競技スキー部＞

今年で70回目を迎えた西日本医科学生体育大会冬季大会が2018年3月20日から3月27日にかけて開催され、兵庫医科大学競技スキー部が好成績を収めました。

競技スキー部と顧問の吉村先生

第70回 西日本医科大学生体育大会冬季大会

種目・部門	順位	学生
女子総合	3位	
男子総合	10位	
継走	5位	(卒) 波多野 克
		(5年)長谷川 智一
		(5年)福田 健太
		(4年)森下 平太
女子大回転	1位	(4年)大城 葵
女子回転	1位	(4年)大城 葵
女子スーパー大回転	1位	(4年)大城 葵
男子回転	5位	(5年)長谷川 智一
女子3km フリー	8位	(6年)清水 美沙
男子15km 新人戦	8位	(2年)高橋 堅史
女子3km 新人戦	5位	(2年)吉田 祥子

参加学生のコメント

医学部 4年次生 大城 葵さん

アルペン３種目全制覇！！３年目の冬季西医体でやっと目標を達成することができました。ウィンタースポーツは雪上での練習や大会がごく限られた期間に開催されるので、オフシーズンにはしっかり学業に励み、冬季の練習に集中できる環境を整え挑んだ大会でした。たくさんの人に支えていただいていることに感謝の気持ちでいっぱいです。

女子総合メンバー

今回、女子総合3位という輝かしい成績を2年連続で収めることができました。今年は気候が暖かくなるのが早く、コンディションが良くない中、部員がそれぞれ力を発揮してくれたお陰で、このような素晴らしい結果につなげる事ができたと思います。大会には顧問の吉村先生や、OBの先生方にもお忙しい中応援に駆けつけていただき、部員への良い刺激となり励みともなりました。

兵庫医科大学

医科大学ならではの企画が盛りだくさん！

第47回兵庫医科大学大学祭「醫聖祭（いせいさい）」を開催 Share Moments ～平成最後の躍動～

2018年11月3日と4日に、第47回兵庫医科大学大学祭「醫聖祭」を開催しました。
今年のスローガンは「Share Moments～平成最後の躍動～」。このスローガンには平成最後という節目に当たる醫聖祭を特別なものへと作り上げ、その素晴らしい時間をみんなで共有したいという思いが込められています。
今年も元女子バレーボール日本代表の狩野舞子氏による医学講演会や医療器具展示といった医科大学ならではの企画から豪華景品が盛り沢山のビンゴ大会、お笑い芸人によるライブなどといったさまざまな年代の方々に楽しんでいただけるようなイベントを実施。多くの人と盛り上がることができ、素敵な時間を共有（Share）できた平成最後を締めくくる素晴らしい大学祭となりました。

学生のコメント

学祭実行委員長 安藤 輝さん

今年の学園祭は、平成最後の節目となる大学祭をみんなで力を合わせて、その時間をみんなで共有したいという思いから「Share Moments～平成最後の躍動～」というスローガンを掲げ、無事に終えることができました。何より、この素晴らしい大学祭の委員長を務めさせていただき、非常に素晴らしい経験ができました。多くの方々とこの大学祭を「Share Moments」できたのも、先生方、後援会や緑樹会の方々をはじめ、大学祭を盛り上げるために協力してくださった大学関係者の方々のおかげです。心より御礼申し上げます。

知ってる？ 学校法人 兵庫医科大学

学校法人兵庫医科大学の
“すごい”や“隠れた魅力”をご紹介します

場所を変えてなお来学者を見守る「創立者・森村 茂樹の胸像」

皆さんは、学校法人兵庫医科大学の創立者・森村 茂樹の胸像をご覧になったことはありますか？兵庫医科大学・兵庫医療大学の卒業生や在学生の方なら、きっとすぐに頭に浮かんだことと思います。そう、あの緑色の胸像です。

歴史を紐解くと、兵庫医科大学創立10周年の前日にあたる1981年11月21日、3号館前プラザにこの胸像が設置され、除幕式が執り行われました。その場所で、晴れの日も雨の日も、学生や教職員を37年以上もの間見守った後、2018年7月27日、教育研究棟の竣工および新病院棟建設計画による3号館解体のため、10号館1階ロビーへ移設。現在は、天候の影響を受けない室内にて、大学関係者だけでなく、病院を訪れる患者さんにも温かな眼差しを向けています。

台座にある「森村 茂樹」の字は、本人が筆を取った署名を銅版化したものだとか。お近くを通られた際は、その達筆さにもぜひご注目ください。

10号館移設後(2018年)

胸像設置当初(1981年)

3号館前プラザ(2015年)

人事情報　主任教授・役職者の就任挨拶、および教授就任者の略歴をご紹介します。

兵庫医科大学病院
ペインクリニック部
髙雄 由美子 教授
(2019年1月1日就任)

略歴：

1987年3月	兵庫医科大学 医学部医学科 卒業
1987年6月	神戸大学医学部附属病院 麻酔科 臨床研修医
1987年9月	神戸大学医学部附属病院 麻酔科 関連病院にて研修
1991年7月	神戸大学医学部附属病院 麻酔科 医員
2000年5月	神戸大学医学部附属病院 麻酔科 講師
2013年12月	神戸大学医学部附属病院 麻酔科 准教授
2018年4月	兵庫医科大学病院 ペインクリニック部 准教授

学校法人兵庫医科大学常勤理事の業務分担

2018年10月1日より、太城 力良が理事長に就任したことに伴い、学校法人兵庫医科大学常勤理事の業務を次のとおり分担いたします。

2018年10月1日～

職名		氏名	業務分担
理事長		太城 力良	総括
副理事長		—	—
常務理事	(病院事業管理者) (経営企画室長)	西岡 清	経営企画・管理（予算含む）、病院事業の統括、篠山キャンパスの運営、西宮キャンパス施設整備
理事	(兵庫医科大学長) (情報センター長)	野口 光一	兵庫医科大学の運営、渉外、男女共同参画、情報システム統括
理事	(兵庫医療大学長)	馬場 明道	兵庫医療大学の運営、渉外、兵庫医療大学教育改革全般
理事	(兵庫医科大学病院長) (兵庫医科大学副学長)	難波 光義	大学病院の運営、渉外、医療人育成統括、健康医学クリニック
理事	(兵庫医科大学副学長) (医療人育成研修センター長)	鈴木 敬一郎	医学教育、広報統括、二大学間連携担当、医療人育成研修センター運営、コンプライアンス
理事	(物流センター長)	森田 泰夫	総務、人事、財務、物流
理事	(看護管理者) (ささやま医療センター副院長) (ささやま医療センター看護部長)	山田 明美	法人の看護業務統括、危機管理（篠山キャンパス）
理事	(兵庫医科大学副学長) (臨床研究支援センター長)	西口 修平	臨床研究
理事	(兵庫医科大学病院副院長)	阪上 雅史	危機管理（統括、西宮キャンパス）、新病院等の企画
理事	(兵庫医科大学副学長) (兵庫医科大学病院副院長) (国際交流センター長)	三輪 洋人	募金・基金、国際交流全般、孔子学院の運営
理事	(兵庫医療大学副学長)	前田 初男	兵庫医療大学の研究推進、社学連携、危機管理（神戸キャンパス）、情報システム

監事の異動　次の通り監事の異動がありました。

新任（12月1日）	済生会神奈川県支部 支部長・常務理事	正木 義博
辞任（11月30日）	常勤監事	飯田 俊一

評議員の異動　次の通り評議員の異動がありました。

新任（12月1日）	宝塚市 病院事業管理者	明石 章則
辞任（11月30日）	済生会神奈川県支部 支部長・常務理事	正木 義博

表彰・受賞など

◆新家 荘平 前・理事長に 学校法人兵庫医科大学 名誉理事長 称号を授与

長年に亘り法人の運営に寄与したとして、その功労を顕彰するため、学校法人兵庫医科大学 新家 荘平 前・理事長に、学校法人兵庫医科大学名誉理事長の称号を授与しました。

太城理事長と新家名誉理事長(右)

より充実した病院棟の建設をめざして「新病院建設準備室」を設置

2018年12月1日付で理事長直轄の組織として「新病院建設準備室」を設置しました。
これまで行ってきた新病院棟の建設計画が基本計画の段階に入ったことに伴い、部署として正式に設置が決まりました。今後は新病院建設準備室が中心となり、新病院棟の建設に向けてまい進していきます。

＜新病院建設準備室職員の構成＞（2018年12月1日現在）
- **新病院建設準備室室長1名**
- **総務部長1名**
- **専任事務職員2名**
- **総務部施設整備課所属職員3名（兼務）**
- **総務部経営企画課所属職員3名（兼務）**
- **病院企画室所属職員1名（兼務）**

財団法人等各種団体による研究助成金等の交付状況

(単位:円)

助成団体名	研究課題名	研究者	交付額
(公財)日本健康アカデミー	ＨＰＶワクチン有害事象に関するヘルスリテラシー啓発	武内 治郎 助教 (兵庫医科大学 臨床疫学)	450,000
(公財)日本生命財団	介護予防サポーター活動に影響する要因解明と活動支援制度の構築	永井 宏達 講師 (兵庫医療大学 リハビリテーション学部 理学療法学科)	860,000
(一社)日本血液学会	造血幹細胞移植後のドナー由来赤血球抗体、HLA抗体産生の臨床的意義	吉原 哲 講師 (兵庫医科大学病院 輸血・細胞治療センター)	300,000
(公財)住友電工グループ社会貢献基金	高移動度グラフェンにおける希ガス吸着によるスピンホール効果実現	寺澤 大樹 助教 (兵庫医科大学 物理学)	1,600,000

学校法人兵庫医科大学基金 兵医・萌えの会 状況報告

みなさまからのご協力に感謝し、心より御礼申し上げます。

2009年7月1日～2018年11月30日

区分	受配者指定寄付金		特定公益増進法人		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
申込	360	77,155,000円	2,273	157,480,498円	2,633	234,635,498円
入金	360	77,155,000円	2,268	157,320,498円	2,628	234,475,498円

寄付申込者ご芳名・法人名一覧(50音順)

2018年10月1日～2018年11月30日

企業等法人（3法人）

●ご芳名のみ
医療法人財団 樹徳会 様　フジテック株式会社 様　ホーチキ株式会社神戸支社 様

役員・教職員等（2名）

●ご芳名・金額記載（1名）
太城 力良 様　50,000円

●ご芳名のみ（1名）
中田 直行 様

緑樹会・後援会・その他個人（79名）

●ご芳名・金額記載（10名）

足立 正樹 様	50,000円	菅谷 道子 様	50,000円
池田 早人 様	50,000円	中野 利正 様	50,000円
鵜飼 慶子 様	50,000円	檜垣 郁子 様	50,000円
小幡 悳 様	50,000円	福田 眞紀子 様	10,000円
小林 怜央 様	5,000円	福田 勝 様	50,000円

●ご芳名のみ（18名）

大江 透 様	橘 精一郎 様	西田 煌生 様
大江 与喜子 様	橘 ツヤ子 様	平川 晋一 様
梶原 千代子 様	堤本 孝一 様	平川 優子 様
梶原 征人 様	長尾 幸一 様	吉岡 紀雄 様
迫田 純也 様	長澤 進 様	吉木 裕季子 様
佐藤 孝三郎 様	中谷 昭夫 様	渡邊 一大 様

（匿名35名）

詳しい活動報告に関しましては、学校法人兵庫医科大学基金（兵医・萌えの会）のホームページをご覧ください。　URL:https://ssl.hyo-med.org/

主な行事予定（2月～4月）

2月

日付	主催	行事
2日	兵庫医療大学	一般入学試験(前期A日程)
	兵庫医科大学	大学院入学試験（後期募集）
3日	兵庫医療大学	一般入学試験(前期B日程)
8・9日	兵庫医科大学	一般入学試験（A）<第2次試験>
9・10日	兵庫医科大学	第113回医師国家試験
14日	兵庫医療大学	第102回助産師国家試験
15日	兵庫医療大学	第105回保健師国家試験
17日	兵庫医療大学	第108回看護師国家試験
18日	兵庫医科大学	一般入学試験（B）<第2次試験>
18日～3月2日	兵庫医療大学	アデレード大学看護学部生受入れプログラム
23日	兵庫医療大学	一般入学試験(中期日程)
23・24日	兵庫医療大学	第104回薬剤師国家試験
24日	兵庫医療大学	第54回理学療法士、作業療法士国家試験
25日	兵庫医療大学	社会人スキルガイダンス（看護学部）
26日	兵庫医療大学	兵庫医科大学病院・ささやま医療センター病院就職説明会（看護学部）
28日	兵庫医科大学病院	第15回阪神沿線健康講座
		阪神南圏域リハビリテーション連絡協議会

3月

日付	主催	行事
2日	兵庫医療大学	企業説明会・就職ガイダンス（薬学部）
	兵庫医科大学	白衣授与式
5日	兵庫医療大学	一般入学試験(後期日程)
	兵庫医科大学病院	学校法人兵庫医科大学連携病院の会
6日	兵庫医療大学	大学入試センター試験利用入学試験(面接併用型)＜二次試験＞
7日	兵庫医科大学	卒業式
	兵庫医科大学病院	第16回阪神沿線健康講座
13日	兵庫医療大学	全学ＦＤ・ＳＤワークショップ
15日	兵庫医療大学	学位授与式
16日	兵庫医科大学病院	第17回阪神沿線健康講座
17日	兵庫医療大学	春のオープンキャンパス
17～20日	兵庫医療大学	アデレード大学短期留学プログラム
18日	兵庫医療大学	保健師ガイダンス（看護学部）
	兵庫医療大学	公務員ガイダンス（全学部）
24～31日	兵庫医療大学	北京中医薬大学短期留学プログラム(孔子学院)
日付未定	兵庫医科大学	退職記念講演会

4月

日付	主催	行事
1日	学校法人兵庫医科大学	入職式
	ささやま医療センター	入職式
2～5日	兵庫医療大学	新入生オリエンテーション
3日	兵庫医科大学	大学院入学式
4日	兵庫医科大学	学部入学式、保護者説明会
	兵庫医療大学	ＢＬＳ講習会
5日	兵庫医療大学	学部・大学院合同入学式
18日	兵庫医科大学	大学院学位授与式
20日	兵庫医療大学	学校法人兵庫医科大学連携病院の会合同病院説明会（全学部）

The Parkhouse ザ・パークハウス 住吉川

JR神戸線 快速停車駅「住吉」駅へ徒歩8分 住吉川・赤塚山風致地区 全邸 南東向き 平均専有面積 83㎡超

予告広告 本広告を行い取引を開始するまでは、契約または予約の申込、並びに申込順位の確保には応じられません。予めご了承ください。●販売開始時期／平成30年12月下旬予定

［売主］三菱地所レジデンス

www.mecsumai.com/tph-sumiyoshigawa/

ザ・パークハウス 住吉川 検索

お問い合わせは「ザ・パークハウス 住吉川」現地販売センター

0120-320-240 営業時間／10:00～17:00 定休日／水・木曜日、第2火曜日（祝日は除く）

モデルルーム公開中

■物件全体概要●名称／ザ・パークハウス 住吉川●所在地（地番）／兵庫県神戸市東灘区住吉東町2丁目1876番246●交通／JR神戸線「住吉」駅（南出口・駐輪場側）より徒歩8分、阪神本線「魚崎」駅（北出口）より徒歩10分、六甲ライナー「魚崎」駅（西出口）より徒歩7分●総戸数／44戸●敷地面積／2,246.75㎡（売買対象面積）●建築面積／897.38㎡●延床面積／4,227.04㎡●構造・規模／鉄筋コンクリート造・地上5階地下1階建●用途地域／第一種中高層住居専用地域●建築確認済証番号／第NK16-1488号（平成29年5月19日）●駐車施設／（総戸数に対して）22台●自転車置場／（総戸数に対して）44台●バイク置場／（総戸数に対して）1台●ミニバイク置場／（総戸数に対して）4台●分譲後の敷地の権利形態／専有面積割合による所有権の共有●管理形態／管理組合成立後、三菱地所コミュニティ株式会社に管理委託●建物完成／平成30年12月上旬予定●お引渡し／平成31年1月下旬予定●売主／三菱地所レジデンス株式会社 関西支店 〒530-6015 大阪市北区天満橋1丁目8番30号OAPタワー15階 国土交通大臣免許（14）第408号、（一社）不動産協会会員、（公社）首都圏不動産公正取引協議会加盟●設計・監理／株式会社現代綜合設計●施工／株式会社鍛治田工務店■販売住戸概要●販売住戸／5戸●間取り／2LDK～4LDK●専有面積／78.47㎡～98.95㎡●バルコニー面積／7.49㎡～10.53㎡●販売価格／未定
※上記概要は、（第2期）供給予定（5戸）の内容を表示しています。確定情報は物件HPにてご確認ください。
※掲載の現地写真は、2018年11月に撮影したものです。※掲載の現地案内図は略地図につき、省略されている道路や建物等があります。

Geo ジオ西宮北口 ザ・クレール

先着順申込受付中 3LDK 75㎡台 5,880万円～

■物件概要 ○名称／ジオ西宮北口 ザ・クレール○所在地／兵庫県西宮市両度町132（地番）○交通／阪急神戸線・今津線「西宮北口」駅徒歩7分、JR東海道本線「西宮」駅徒歩11分○地域・地区／第2種住居地域、第5種高度地区、法22条区域○地目／宅地○建ぺい率／41.46%（法定建ぺい率60%）○容積率／199.99%（法定容積率200%）○敷地面積／2,312.49㎡○建築面積／958.66㎡○延床面積／5,614.83㎡○構造・規模／鉄筋コンクリート造・地上8階○総戸数／51戸○駐車場／42台（機械式42台）（月額使用料：11,000円～21,000円）○自転車置場／102台（スライドラック式：97台、平面式：5台）（月額使用料：150円～500円）○バイク置場／6台（月額使用料：1,500円）○建築確認番号／NK17-0260号（平成29年9月15日付）○竣工時期／2019年2月下旬（予定）○入居時期／2019年3月下旬（予定）○分譲後の権利形態／敷地は専有面積割合による所有権の共有、建物は区分所有○管理形態／区分所有者全員により管理組合を結成し、管理会社に委託○事業主（売主）／阪急阪神不動産株式会社 国土交通大臣（15）第395号、（一社）不動産協会会員、（公社）首都圏不動産公正取引協議会加盟 〒530-0017 大阪市北区角田町1番1号（東阪急ビルディング内）TEL.06-6313-3411○設計・監理／株式会社D&D建築設計事務所、株式会社鴻池組大阪本店一級建築士事務所○デザイン監修（外観・共用部）／株式会社坂倉建築研究所○施工／株式会社鴻池組大阪本店○管理会社／株式会社阪急阪神ハウジングサポート■先着順販売概要○販売戸数／10戸○販売価格（税込）／5,880万円～9,280万円○最多販売価格帯／5,800万円台（2戸）○間取り／2LDK+F～4LDK○住居専有面積／75.64㎡～111.56㎡○バルコニー面積／8.08㎡～25.91㎡○アルコーブ面積／2.96㎡～7.59㎡○サービススペース面積／2.44㎡～11.14㎡○管理費（月額）／11,040円～16,280円○修繕積立金（月額）／7,570円～11,160円○修繕積立一時金（引渡し時一括払い）／454,000円～670,000円○管理一時金（引渡し時一括払い）／30,000円○ルーフバルコニー使用料（月額）／800円○インターネット使用料（月額）／1,760円※上記販売価格は、消費税8%相当を含んだ販売価格となります。●先着順申込受付につき、成約済みの場合はご了承ください。●申込時にご持参いただくもの・印鑑（認印）・本人確認書類（運転免許証、パスポート等）・直近2年分の源泉徴収票または確定申告書の写し等の収入証明書が必要となる場合があります。（詳しくは係員にお問い合わせください）●広告有効期限／2019年1月31日

お問い合わせはジオ「西宮北口」マンションスクエア
0120-15-2438
営業時間/10:00～17:00 定休日/水曜日・木曜日（祝日除く）
事業主［売主］阪急阪神不動産

Benesse ベネッセの有料老人ホーム（住宅型有料老人ホーム）

2019年4月（予定） JR「芦屋駅」より徒歩3分に（約220m）新築オープン！

グランダ芦屋 芦屋市上宮川町

資料請求 受付中！
居室の先行予約も承ります。詳しくは、下記フリーダイヤルまで。

【ホーム概要】■入居要件/入居時自立・要支援・要介護、契約時原則満65歳以上■居室区分/全室個室■居住の権利形態/利用権方式■利用料の支払方式/選択方式（全額前払い方式／一部前払い・一部月払い方式／月払い方式）
●写真は「グランダ芦屋」完成前につき、他の「ベネッセスタイルケア」施設の設備・スペース一例、およびイメージです。また、家具などは参考事例になります。 ●記載情報は、2018年12月現在のものです。G9010499

資料請求は今すぐお電話で
◎ベネッセスタイルケア お客様窓口
0120-17-1165 受付時間 9:00～18:00（土・日・祝日含む毎日）
株式会社ベネッセスタイルケア 〒163-0905 東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリスビル
サービスや金額などの詳細はホームページまで。グランダ芦屋 検索

学校法人 兵庫医科大学

建学の精神
- 社会の福祉への奉仕
- 人間への深い愛
- 人間への幅の広い科学的理解

西宮キャンパス

兵庫医科大学
兵庫医科大学病院

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号
☎0798-45-6111（代）
https://www.hyo-med.ac.jp/（大学）
https://www.hosp.hyo-med.ac.jp/（病院）
https://www.corp.hyo-med.ac.jp/（法人）

兵庫医科大学
健康医学クリニック

〒663-8137 兵庫県西宮市池開町3番24号
☎0120-682-701
https://www.hyo-med-kenshin.com/

神戸キャンパス

兵庫医療大学

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6
☎078-304-3000（代）
https://www.huhs.ac.jp/

篠山キャンパス

兵庫医科大学
ささやま医療センター

兵庫医科大学
ささやま老人保健施設

兵庫医科大学
ささやま居宅サービスセンター

〒669-2321 兵庫県篠山市黒岡5番地
☎079-552-1181（代）
https://www.sasayama.hyo-med.ac.jp/

＜広報誌の送付先変更や配送停止に関するお問合せ＞

【兵庫医科大学 卒業生（緑樹会会員）の方】
兵庫医科大学 同窓会緑樹会
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号
兵庫医科大学 教育研究棟3階
☎0798-45-6448（平日13:00～17:00）

【兵庫医療大学 卒業生の方】
兵庫医療大学 キャリアデザインセンター
〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6
兵庫医療大学 キャリアデザインセンター
☎078-304-3100（平日8:30～17:00）

学校法人 兵庫医科大学 広報誌
兵医広報 vol.245（2019 WINTER）
発行日／2019年1月4日
発行元／学校法人兵庫医科大学 総務部 広報課